



鹿児島神宮

大隅国一宮としての「格」を体感

DATA▶霧島市隼人町内2496-1
☎霧島市教育委員会
tel.0995-64-0708

注目ポイント

拝殿の天井

拝殿の天井には、さまざまな植物の絵が描かれています。その奥に見える龍柱等の彫刻も見どころの一つです。

鹿児島神宮は、和銅元(708)年にこの地に創建されたと伝わっています。『延喜式神名帳』(神社の一覧)には、鹿児島神社の名で、薩摩、大隅、日向の中で唯一の大社と記されています。平安時代には八幡神と一緒に祭られるようになり、大隅国の一宮として信仰を集めてきました。慶長6(1601)年に島津義久によって造営された社殿は、シロアリの被害によって破損したため、宝暦6(1756)年に島津重年の寄進により造り替えられ、現在に至ります。特に本殿の規模は極めて大きく、美しい装飾が施されています。

出水は、肥後藩との境にあり、藩の防衛上、特に重要な拠点の一つでした。江戸時代になると、出水城から続く起伏の多い丘陵地を平らに整地し、そこに道路を格子状に掘り込んで計画的に麓が作られました。出水麓では、武家住宅や

玉石を利用した石垣による整然とした区画はもちろん、周辺より一段高い立地や道路と屋敷との高低差など、地形に着目しながら歩く、麓散策がより味わい深いものとなります。武家屋敷「税所邸」と「竹添邸」は、屋内見学もできます。



注目ポイント

出水御飯屋門

現在の出水小学校の敷地は、江戸時代、藩主が地方巡狩の際に使用する宿泊所「御飯屋」でした。校門は当時の御飯屋門であり、400年経った今も利用されており、県指定文化財となっています。

DATA▶☎出水市文化財課 tel.0996-63-2108

国境に築かれた最大級の防衛拠点歩く 出水麓伝統的建造物群保存地区



More information!

webサイト

各文化財の詳細は「**かごしま文化財事典**」でCheck!



各文化財の動画は「**かごしま文化財探訪建造物編**」でCheck!



イベント

歴史的建造物フェスティバル in 霧島神宮(仮称)

11/26(土)10:00~
(入場無料・事前申込不要)

音楽ライブ、パネルディスカッション、伝統芸能など歴史的建造物の魅力に触れるイベントが盛りだくさん!ぜひお越しください。



おすすめフオトスポット



多角形ポーチ

多角形ポーチの2階から望める桜島をバックに、明治時代の香りあふれる室内で撮影すれば、タイムトリップしたような気分。結婚式の前撮りなどでも人気のフオトスポットです。

旧鹿児島紡績所技師館は、薩摩藩が建設した日本初の洋式紡績工場とされる鹿児島紡績所に招かれたイギリス人技師7名の宿舎として、慶應3(1867)年に建設されました。幕末から明治初期における洋館として貴重な建造物であり、通称「異人館」と呼ばれています。平成27(2015)年7月に明治日本の近代化に貢献した「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」を構成する資産の一つとして世界文化遺産に登録されました。

DATA▶鹿児島市吉野町9685-15 ☎tel.099-247-3401

クラシカルで映える! 旧鹿児島紡績所 技師館「異人館」

離島でTime Trip

屋久島灯台

台湾航路整備のために旧陸軍省が設置した台湾航路8灯台のうちの1つで、明治30(1897)年に灯がともされました。県下に残る灯台の中では、唯一、明治期からの姿を現在に留めている貴重な文化財です。

DATA▶熊毛郡屋久島町永田字瀬切4143-3
☎屋久島町教育委員会 tel.0997-43-5900



灯台越しに見える海も、灯台側から見た屋久島の山々も絶景!

ぼれぐら 大和浜の群倉

群倉とは、「高倉」と呼ばれる高床式の穀物庫の集合体のこと。このような群倉は、島内の至る所に見られましたが、現在は大和浜にしか残っていません。

集落から離れた場所にあるのは、火災から難を逃れるためや、農作業をしやすくするためと言われています。

DATA▶大島郡大和村大和浜119
☎大和村教育委員会 tel.0997-57-2154



釘を1本も使わない最古の建築様式で建てられています!